A 試合会場レポート

試合番号 **202**　開催日 **2018/01/07**

第70回全日本バレーボール高等学校選手権大会男子　会場： 東京体育館

観客数：	開始時間：	終了時間：	試合時間：	主審：	副審：
6,200	17:45	18:56	01:11	細井　啓太	仲　博史

高川学園高等学校

監　督：有吉 健二
コーチ：有吉 映美

通　算：－ 勝　－ 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：　－

鎮西高等学校

監　督：畑野 久雄
コーチ：宮迫 竜司

通　算：－ 勝　－ 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：　－

0	23	第1セット【 00:22 】	25
	20	第2セット【 00:20 】	25
	23	第3セット【 00:23 】	25
		第4セット【　】	
		第5セット【　】	
3			

ポイント　－　　【】内はセット時間　（）内は交代選手　　ポイント　－

第1セット

23			25
	江藤 ( )	三輪 ( )	谷 ( ) / 鍬田 ( )
	山田（亜） ( )	持田 (西村)	小橋 ( ) / 赤星 ( )
	田中 ( )	井原 ( )	水町 ( ) / 山田 ( )

リベロ：難波　長田　　リベロ：荒尾

第2セット

20			25
	江藤 ( )	三輪 ( )	谷 ( ) / 鍬田 ( )
	山田（亜） ( )	持田 (大空)	小橋 ( ) / 赤星 ( )
	田中 (大石)	井原 (西村)	水町 ( ) / 山田 ( )

リベロ：難波　長田　　リベロ：荒尾

第3セット

23			25
	江藤 ( )	三輪 ( )	谷 ( ) / 鍬田 ( )
	山田（亜） ( )	持田 ( )	小橋 ( ) / 赤星 ( )
	田中 (西村)	井原 ( )	水町 ( ) / 山田 ( )

リベロ：難波　長田　　リベロ：荒尾

第4セット

	( )	( )	( ) / ( )
	( )	( )	( ) / ( )
	( )	( )	( ) / ( )

リベロ：　　リベロ：

第5セット

	( )	( )	( ) / ( )
	( )	( )	( ) / ( )
	( )	( )	( ) / ( )

リベロ：　　リベロ：

<監督コメント>

<監督コメント>

<要約レポート>

ここまで並み居る強豪を破り、初の決勝進出を目指す山口県代表高川学園高校と、夏のインターハイ王者、熊本県代表鎮西高校の一戦。

第１セット、序盤から一進一退の攻防を見せるが、中盤から鎮西は水町のブロックなど、４連続得点でリードする。高川学園も三輪、山田のスパイクで粘りを見せるが、最後は鍬田の強烈なスパイクが決まり、鎮西が第１セットを獲った。

第２セット、鎮西は鍬田、水町にトスを集め、８－３で１回目のテクニカルタイムアウトを迎える。高川学園は速攻を絡めたり、江藤が巧みなツーアタックを試みるなど工夫を見せたが,序盤についてしまった差を埋めることはできず、鎮西がこのセットも連取した。

第３セット、中盤で鍬田のブロックなどで鎮西が引き離しにかかり、高川学園はたまらずタイムアウトをとる。ここから高川学園は三輪のブロックが冴えるなど怒涛の６連続得点をし、16-14で２回目のテクニカルタイムアウトを迎える。ところが終盤に入ると鎮西も水町の跳躍力あるスパイク、狙いすましたブロックアウトなどで逆転し、この試合に終止符を打った。

鎮西は明日の決勝進出を決め、インターハイとの２冠獲得に向け、大きく前進した。

作成者： 高橋　直也

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。